



## 若者の社会参加で地域が元気に！ 夏のボランティア体験、350人以上が参加



◎チラシ等あり

枚方市と特定非営利活動法人ひらかた市民活動支援センターは、2025年度「夏のボランティア体験」を実施しています。2022年からスタートし、7回目となる今回は、プログラム数、参加者数共に過去最多になりました。この事業では、中学生から30歳未満の若者が、子ども食堂、生活介護事業所でのボランティアや、地域の夏祭りのお手伝いなどからプログラムを選択し、実際に体験します。これらの活動をとおり、若者に社会参加や市民活動へ興味関心をもってもらいたいと考えています。

★より多くの若者に参加してもらう為、様々な工夫をしました。市内中学と高校全てに案内を配布することで、先生や親へ周知し、勧めてもらうきっかけを作ったり、友達と一緒に参加できる環境を作ったりしました。インターンの学生が考えた「ボランティア心理テスト」を取り入れました。提供団体が、連絡方法にLINE(オープンチャット)を取り入れるサポートを行うなど、大人と若者が一緒に活動できるよう改善していきました。おかげで、初日で229人の申し込みがあり、想定を超える反響となりました。

★ほかの地域でも取り組まれているボランティア体験ですが、市町村単位の開催では最大規模の参加者数です。また、地域コミュニティが受入れ団体としてプログラムを提供することも珍しいです。高齢化が進む地域コミュニティでは、若者に少しでも現状を知ってもらい、参加してもらうことが大切だとの考えが広がり、増えてきました。

★注目プログラムの紹介 ※内容や日時詳細は添付資料をご覧ください。

福祉分野での活動で普段、接する機会のない人と関わる内容・・・プログラムNo.1.2.3

若者が主体的に考えて活動に参加できる・・・プログラムNo.9

参加者数が40人と一番多く、高齢化が進む地域の夏祭り・・・プログラムNo.22

子ども食堂、地域食堂は人気があり必ず満員になる・・・プログラムNo.32.33.34.35

若者が活動に参加する中で、戸惑いや緊張が自信や達成感へ変わっていく表情の様子、受け入れる大人が若者のエネルギーで元気になる様子を是非取材していただきますようお願いいたします。

<お問い合わせ>

ひらかた市民活動支援センター（担当:山崎）

TEL:072-805-3537 / FAX:072-805-3532

Email:center@hirakatanpo-c.net(報道関係者向け)